

高校3年間の進路計画の指針

	高校生活全般での課題	学習面での課題	進路選択に関してポイントとなる行事
1年	<ul style="list-style-type: none"> 自分の適性を知り、社会を知り、幅広い学習の中から自分の進路を考える時期。高校生活のいろいろなことにチャレンジしてほしい。 進路講話やSSH講演会などを活用していく。 「聞き書き仕事」の有効利用 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の定着が最重要課題。定期考査・課題確認テストに向かってきちんと基礎学力を身につけることが大事。 クラブ活動との両立を図る。自分にあった学習習慣の形成が必要。 まずは学校の課題をきちんとこなすことが大事。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月オリエンテーション合宿 家庭訪問、保護者懇談会（7月） 「ずく出せ修行」「北高チューター」（7～8月） 大学出前講座（9月） 2年次選択科目希望調査（11月） サイエンスツアー（11月） 職業人による進路講演会（11月） 三者懇談会（12月） 系統別分野別進路説明会（2月） 卒業生の受験体験を聞く会（3月） 学習合宿（3月）
2年	<ul style="list-style-type: none"> 高校生活にも慣れ、クラブ活動や生徒会で中心的な存在となって活躍する時期。進路に向かい、自分の殻を破って、自己変革を求められる。 中だるみが指摘される時期でもある。将来に目標が持てなかったり、学習面での行き詰まりを感じたり生徒に配慮が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業が難しくなり、学習面に困難を感じる生徒が多くなる。学習時間の絶対量が不足している傾向にあるので、それを確保する努力が必要である。 2年の学習を進めると同時に、1年次の復習をすることが求められ、模擬試験をその指標として活用する。 就職希望者は2年次ジュニアインターンシップへの参加など就職に対する意識を作ることが大切 	<ul style="list-style-type: none"> 三者懇談会（7月） 「ずく出せ修行」（7～8月） 大学出前講座（9月） 3年次選択科目希望調査（10月） 研修旅行（11月） 職業人による進路講演会（11月） 三者懇談会（12月） 系統別分野別進路説明会（2月） 卒業生の受験体験を聞く会（3月） 学習合宿（3月）
3年	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現に向かって、本格的に勉強に取り組む時期。 まずは、机に向かい学習量をこなす、気力・体力・忍耐力がなければならない。平日には6時間以上、平日には10時間以上取り組む習慣を。 受験は3月まであきらめず勉強に取り組む覚悟が大事。 	<ul style="list-style-type: none"> 1学期には苦手科目の克服を重点に学習を進めてほしい。特に、英語・数学は時間がかかるので、早めの対策が必要。 夏休み中の学習は計画をしっかりと立て、各自の課題に適した学習をすること。いろいろ出を出し、失敗することがある。 就職希望者は事業所見学などを通じ的確な情報を収集することが大切、面接練習などの準備を早い段階から進めることが大切である。 中堅、難関大を目標にしている人は、2次対策を早めにすることも大事。 模試の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> 平日、土曜補習開始（5月～） 三者懇談会（7月9） 夏期補習、学習合宿、サテライン授業（7～8月） 就職試験（9月） センター試験出願（10月） 一次特編授業（11月末～） 三者懇談会（12月） センター試験（1月） 二次特編授業（1月～） 国公立大個別試験（2月～）